



向陽高校・中学校はスーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校として第3期4年目の活動が始まりました。第3期の大きな特徴は、今まで環境科学科で主に行ってきた探究活動を普通科にも広げ、向陽高校全体の科学への興味関心を高め、校風にもある自彊不息の精神を持つ人材を学校全体で育成していくことです。具体的には環境科学科では、これまでの経験をもとに地域の理数教育を引っ張っていけるような先進的な教育を行います。普通科1年生では「KECRe I」、普通科2年では「KECRe II」の授業があります。SSH活動を楽しみながら、自彊息まない主体的研究者になって下さい。



## SS 探究科学 I | 市内河川水質調査

6/26(金)和歌山市内の河川水質調査が行われました。これは向陽高校環境科学科1年生が毎年行っているもので「和歌山市内の河川を流れる水はきれいなのか」「河川は生物が生きていくのには適しているのか」という疑問のもとに取り組んでいます。市堀川、大門川、和歌川、和田川などの河川沿いの橋ごとに分かれ、河川の採水を行いました。その後、学校に戻り、パックテストにもよる各成分定量を行い、その結果や各河川の流れの向きや速さ等の現地で測定したデータを元にして自分たちの調査結果をまとめ、レポートを作成しました。



## SSHとは…



平成14年度より文部科学省は未来を担う科学技術系人材を育成することをねらいとして、理数系教育の充実を図るスーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業が始まりました。SSH指定校では、科学技術や理科・数学教育を重点的に行い、「科学への夢」「科学を楽しむ心」をはぐくみ、生徒の個性と能力を一層伸ばす教育が展開されます。近年は、これに加えて高大接続を意識した大学との共同研究や、国際性を育むための取組を推進し、創造性、独創性を高める指導方法、魅力的な教材の開発等の取組を実施しています。令和元年度は全国で212校がSSHに指定されています。

各学年におけるSSHの様子を生徒の皆さんに知ってもらうために、「SSH news」を定期的に配布・掲示します。